

## 令和7年度 高校生のためのオープンクラス 開講科目一覧

### 生化学 担当教員：教授／林 辰也

(専門支持科目) 必修 1年次後期

看護師として、看護の対象となる人間の形態や機能、仕組みに関する知識は、患者様の病態を理解する上で極めて重要であるのみならず、その病態に対応した適切な看護の遂行に不可欠である。本講義で、人体における様々なホメオスタシス(恒常性)維持のための調節系と生命維持のための行われている一連の化学反応を学び、極めて巧妙に制御・調節されている人体の仕組みを理解する。

1月5日(月) 1限目 9:00～10:30

### 英語講読Ⅱ(英語論文読解)

担当教員：准教授／ドライデン いづみ

(教養・基礎科目) 必修 1年次後期

長文読解と内容理解に必要な英語の基礎的文法や語彙の知識を身につける、英語のパッセージがどのように展開されていくかを理解する。

1月5日(月) 2限目 10:40～12:10

### 助産論Ⅰ(助産の基礎) 担当教員：教授／大平 肇子

(専門科目) 自由 2年次後期

助産の対象を理解するとともに、助産に関する基本概念や法的基盤、歴史、今日的課題について学び、助産師に求められる役割と責務を考察する。

1月5日(月) 2限目 10:40～12:10

### 倫理学 担当教員：教授／安部 彰

(教養・基礎科目) 選択 1年次後期

倫理学は、倫理(道徳)と呼ばれる事象にかかわる問いを探究する学問である。この授業では倫理学の目的や倫理学を学ぶ意義とともに倫理的探究に不可欠となる基本概念・理論について解説する。さらに現代の倫理問題について解説・考察する。

1月5日(月) 3限目 13:00～14:30

4限目 14:40～16:10

### 成人・老年看護方法Ⅱ(成人慢性)

担当教員：准教授／関根 由紀

(専門科目) 必修 2年次後期

慢性疾患とともに生きる人とその家族が抱えている問題を身体的、心理的、社会的特徴から理解し、慢性期看護における理論・概念を用いて看護援助を修得する。また、慢性の各期(局面)に応じた看護について学ぶ。

1月6日(火) 3限目 13:00～14:30

### 基礎看護技術Ⅲ(フィジカルアセスメント)

担当教員：講師／菅原 啓太

(専門科目) 必修 1年次後期

さまざまな健康レベルにある人に適切な看護を行うために、対象の身体状態を客観的かつ正確に把握する基本技術(問診、視診、触診、打診、聴診)を修得する。

1月6日(火) 3限目 13:00～14:30

### 生涯発達心理学 担当教員：教授／小池 敦

(専門支持科目) 必修 1年次後期

看護の対象が誕生から死に至るまで成長発達のな変化を遂げる人であると考え、ライフサイクルの各段階に特徴的にみられる心理や行動について理解を深めることは、看護を学ぶ上で不可欠であろう。この授業では、人間を受精から死に至るまで、生涯にわたって発達の変化を続ける存在として位置づけ、環境との関わりの中、さまざまな心的機能がどのように発達の変化を遂げていくか理解を深める。その中で、ライフサイクルの各段階に応じた看護の必要性について意識を高め、生涯発達心理学の知見を看護方法の中でどのように活用するか考える。

1月7日(水) 2限目 10:40～12:10

### 実践英語(スピーキング・ライティング)

担当教員：准教授／ドライデン いづみ

(教養・基礎科目) 自由 2年次後期

IELTSやTOEFL iBTに必要なスピーキング、ライティング力を養う。海外の大学や研究機関で通用するライティング力、スピーキング力を養う。

1月7日(水) 2限目 10:40～12:10

